



文献管理・論文作成支援ツール比較表

2017年5月1日現在(学内者向け)
慶應義塾大学信濃町メディアセンター レファレンス担当

	EndNoteデスクトップ	EndNote basic(オンライン) 機能やインターフェースはデスクトップ版と大きく異なります(別商品)	RefWorks	Mendeley
形態	デスクトップアプリケーション	Webアプリケーション	Webアプリケーション	Web+デスクトップ連動
最新バージョン	EndNote X8	随時更新	RefWorks 2.0	随時更新
開発元	Clarivate Analytics (-2016年THOMSON REUTERS)	Clarivate Analytics (-2016年THOMSON REUTERS)	RefWorks	Mendeley (2013年4月にElsevierが買収)
利用方法				
価格	通常55,080円(Upgrade 23,760円) 学生34,560円(Upgrade 23,760円)	慶應義塾所属者は無料(卒業生可)	慶應義塾所属者は無料(卒業生可)	無料(2GBまで、拡張版は有料)
データの保存場所	個人PC(ローカル)	開発元サーバ	開発元サーバ	開発元サーバ+個人PC(ローカル)
利用するには	インストールしたパソコンで利用可 利用できる場所: 信濃町メディアセンター、 新教育研究棟5階自習室B 個人PCで利用する場合はソフトウェアの購入(ライセンス利用対象者除く)が必要 大学常勤教員・大学病院の常勤研修医・ 大学院生・医学部生・常勤職員は、ライセンス利用(1年間)が可能 詳しくは信濃町ITCホームページを参照	ネット環境があれば可 最初にキャンパス内からユーザ登録が必要	ネット環境があれば可 最初にキャンパス内からユーザ登録が必要	ウェブ版はネット環境があれば可 デスクトップ版は個人のパソコンにインストールして利用する
モバイル対応	iPad版有り(有料)	iPad版有り(無料)	スマホ用インターフェース有り(無料)	iPhone, iPadアプリ有り(無料)
論文作成の支援機能				
引用スタイル	◎7,000種以上(医学分野が多い)	○3,700種以上(医学分野が多い)	○4,000種以上	◎7,000種以上
スタイルの編集	◎	×	○	○(Visual CSL EditorまたはCode Editorで編集可)
引用文献の作成支援機能	◎ Wordアドイン連動(Win/Mac)	○ プラグインツールのインストールが必要	○ Word用プラグインツールのインストールが必要(Win/Mac)	○ Word用プラグインツールのインストールが必要(Win/Mac)
文献データの取込み				
外部データベースのオンラインサーチ	機能有り: 1500種以上のデータベースに対応(PubMed含む)	機能有り: 1500種以上のデータベースに対応(PubMed含む)	機能有り: 239.50対応のデータベースに対応(PubMed含む)	類似機能有り: Mendeleyの無料Paperデータベースから取り込み
PubMed	◎ダイレクトエクスポート(X6以上) ◎オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート(要インストール) ○オンラインサーチ ○インポート	×ダイレクトエクスポート ○オンラインサーチ ○インポート	○Web Importer(1件ずつ)
Web of Science	◎ダイレクトエクスポート ○オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート(含TimesCited情報) ○オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート ○オンラインサーチ ○インポート	○Web Importer(1件ずつ) ○インポート(BibTeX) ※書誌データに若干の差あり
医中誌Web	◎ダイレクトエクスポート ×オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート(要インストール) ×オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート ×オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート
CiNii Article	◎ダイレクトエクスポート ×オンラインサーチ ○インポート	◎ダイレクトエクスポート(要インストール) ×オンラインサーチ ○インポート(RIS形式)	◎ダイレクトエクスポート ×オンラインサーチ ○インポート	○ダイレクトエクスポート(1件ずつ) ○Web Importer(1件ずつ)
PDFから書誌データの取込み	○	×	×	◎(操作が簡単)
PDFやファイルの管理				
PDF管理機能全般	◎(X5以降)	△PDFファイルの添付	△PDFファイルの添付	◎ * 添付PDFの全文検索可 * マーカー・ハイライト可 * コメント付与可
書誌データからPDF自動ダウンロード	◎	×	×	○
収集したPDF本文の横断検索	○	×	○	○
ハイライトやコメント	○(X5以降)	×	×	○
ファイル添付	○	△(2GBまで)	○	○(全データで2GBまで)
グループ共有				
共有・公開	○ * EndNoteオンライン機能を通じての共有 * フル機能はX7以降のUserのみ利用可能	○ * 登録者同士で「共有」可 * 添付ファイルの共有は出来ない	○ * RefShare機能で「公開」可 * 添付ファイルの公開は出来ない	○
環境				
データの保存場所	個人PC(ローカル)	開発元サーバ	開発元サーバ	開発元サーバ+個人PC(ローカル)
オフライン作業	○	×	×	○
処理速度	○(速い)	△(やや遅い)	△(やや遅い)	○
日本語データ処理	○	○	○	○
インターフェース	英語	日本語	日本語	英語
サポート				
国内サポート	○有り(国内総代理店ユサコ) 電話含む問い合わせ窓口有り	○有り(クラリベイト・アナリティクス・ジャパン) 電話含む問い合わせ窓口有り	○有り(代理店サンメディア) 電話含む問い合わせ窓口有り	△エルゼビア・ジャパン
参考URL	http://www.usaco.co.jp/products/isi_rs/endnote.html	http://ip-science.thomsonreuters.jp/products/enw/ http://ip-science.thomsonreuters.jp/media/support/enw_enw_arc_ip.pdf	http://www.sunmedia.co.jp/e-port/refworks/	http://www.mendeley.com/